

電気の基本や電気設備工事の基本、機械装置の電気制御に関する知識と技能を習得し再就職を目指します。

電気システム施工科

若年者訓練（おおむね45歳未満の方対象）

※このコースは、訓練期間中に1か月程度の企業実習（現場体験）を行います。

就職率

90.5%

平成28年度

電気の基礎知識、電気回路の考え方を理解し、回路の読図や配線作業のほか、シーケンス制御については、リレー回路やPLCプログラミング、安全衛生作業などに関する知識や技能を習得します。

訓練概要



就職先のイメージ

電気設備工事のほか配電盤や制御盤、製造にかかる装置の組立てや配線などができるようになり、基本技能を活用し、電気関係業種の様々な職場での就職が見込めます。

- 電気設備施工（電気工事）に関する仕事
- 制御盤 / 操作盤、配電盤 / 分電盤の組立てに関する仕事
- 機械装置や制御装置のメンテナンスに関する仕事
- 自動制御装置の組立てに関する仕事

必要経費（6カ月訓練分）

- テキスト代 5,000円程度
- 作業服関係代 9,000円程度（購入は任意）
- 訓練生総合保険 4,800円（必ず加入）

（※必要経費の詳細内容は9ページをご覧ください。）

入所時に準備するもの

- 作業服（上下） ●安全靴 ●作業帽子

※ご自身で新規購入される方は入所後、講師にご相談の上ご購入ください。

取得可能な資格

（受験により取得可能）

<訓練期間中において取得可能な資格>

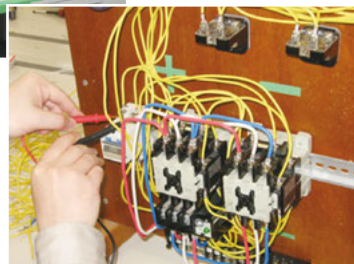
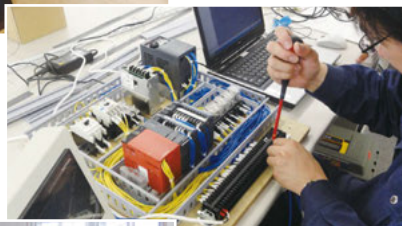
- 低圧電気取扱業務に係る特別教育修了証（18歳の誕生日から有効）

<任意で受験可能な資格※>

- 第二種電気工事士
- 技能検定電気機器組立て（配電盤・制御盤組立て作業3級）
（シーケンス制御作業3級）
- 機械保全技能検定電気系保全作業3級

※受験申請は、受付期間中に個人で行う必要があります。ご注意ください。

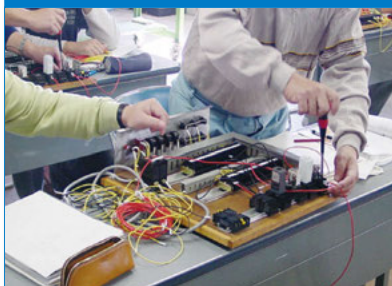
※資格に関する詳しい内容は、27ページをご覧ください。



訓練内容 (6ヶ月間で実施する訓練の主な内容)



リレーシーケンス制御



信号機やエレベータ、エスカレータなどの動きを電氣的に理解するには、電気回路図に関する一定の理解が必要です。

ここでは、電気の基礎理論や機械を電氣的に動かす仕組みについての基本的な技能・技術を習得します。

PLC制御



PLCとは、パソコンで作成したプログラムにより信号機やエスカレータなどを制御する装置です。ここではPLCの取扱い方から、プログラミング法、PLCの装置への組込方などを習得します。

制御盤組立／その他



多くの機械装置には、操作のための操作盤や制御回路を組み込んだ制御盤が必要です。

ここでは、これら盤の設計・制作に必要な技能・技術を習得します。

電気設備施工



一般住宅や商店などの電気工事に携わるには、基本的なスキルが求められます。

ここでは、屋内電気配線図の見方、工具や測定器、配線用機器の使い方、ケーブル工事や管工事などに関する基本的な技能・技術を習得します。

企業実習 (現場体験)



電気関連企業において、ものづくりや電気工事の現場を体験します。

ここでは、企業における就労体験を通して、現場に必要な知識及び技能を確認し、現場力を高めます。

※企業実習期間の訓練時間は、実習先の会社の就業規則により行われます。
(1日当たり8時間程度で、約1ヵ月)

フォローアップ



企業実習(現場体験)で得た体験を振り返り、不足していると思われるスキルを補完します。

特に電気制御や電気工事に関連する部分で、就業との関わりに必要な知識や技能を追加して習得します。



受講生からのメッセージ

- 初めての電気の勉強もわかりやすくて良かった。
- まったく知らない分野だったが、抵抗がなくなって意欲がでてきたのでよかった。
- PLCを学べたことがよかった。また、実際に機器を使った実習だったので、特に分かりやすかった。
- 学習時に一人ではなく他の人がいるので、学習や就職に対してモチベーションが上がった。



テクノインストラクター (講師)からのメッセージ

生産現場で設備を安定稼働させるために必要な保全スキルが身につきます。基礎から始めますので、初心者の方も安心してチャレンジしてみませんか。応援いたします。